

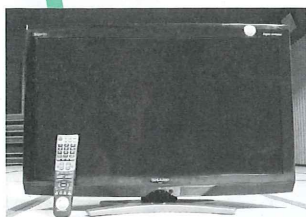
平成22年度共同募金配分(老人のひろば事業)報告

みなさまのまごころで集めていただいた共同募金の配分金は、地域で有効に使われています。
 本年度は、下記の地区社会福祉協議会がミニデイサービスやサロンなどで利用される備品の整備を行いました。
 お問い合わせにつきましては、大洲市社会福祉協議会 本所までご連絡ください。

喜多地区社会福祉協議会

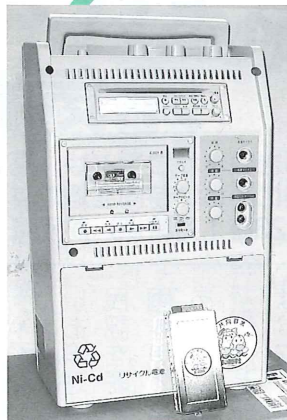


- カラオケ機器一式
- ・デジタルワイヤレスタイプ
パーソナルカラオケ
 - ・液晶テレビ



老人会で使用されており、歌うことによって身体的にも精神的にも参加者により影響を与え、高齢者の集まりがより楽しいものになりました。

上須戒地区社会福祉協議会



- ・アンプ
- ・ワイヤレス
チューナーユニット

音響設備を整備したことによってサロン、地区社協、各種講演会等高齢者を対象とした事業での不便が解消されスムーズな事業運営ができるようになりました。

大川地区保健福祉協議会



- マイク増設
- ・ワイヤレスマイク
(タイピン型、ハンド型)
 - ・PAアンプチャンネル
増設チューナー



マイクの増設により社会福祉協議会やサロン、高齢者学級等の事業で参加者に音声がよく届き、高齢者の社会福祉活動がより充実したものになりました。

柳沢地区社会福祉協議会

DVDプレーヤー



高齢者が気軽に新たな娯楽や趣味に接し経験することで交流の輪が広がるのと同時に、振り込め詐欺等を未然に防ぐことができるよう啓発を図ることができました。

新谷地区社会福祉協議会

テント一式



高齢者交流活動に必要な不可欠なテントを整備したことで、より積極的な交流活動が展開でき、福祉のまちづくりの推進を図ることができました。